

## とやまDXパートナー登録情報

事業者名 株式会社笑農和

代表者	代表取締役 下村豪徳	問合せ先	代表取締役 下村豪徳
所在地	富山県滑川市中川原347番	電話番号	050-1746-5016
会社設立日	平成25年2月14日	Webサイト (問合せフォーム)	https://enowa.jp/
従業員数(人)	7		https://enowa.jp/%e3%81%8a%e5%95%8f%e3%81%84%e5%90%88%e3%82%8f%e3%81%9b

### 営業エリア

県内全域

その他

富山市

高岡市

魚津市

氷見市

滑川市

黒部市

砺波市

小矢部市

南砺市

射水市

舟橋村

上市町

立山町

入善町

朝日町

### 得意業種(上位5項目)

製造業

卸売・小売業

建設業

医療、福祉

運輸業、郵便業

金融業、保険業

宿泊業、飲食サービス業

不動産業、物品賃貸業

教育、学習支援業

その他サービス業

その他

### 支援可能分野

別紙のとおり

### 使用可能ツール・システム

自社では、kintone、Google Workspace、freee、slackを使用。ノーコードでのアプリ開発や、生成AIによるアプリ生成も可。

### 支援実績

元々は製造業の生産管理のDX化支援を行っていた。現在は農業法人に対して、生産のDX化、バックオフィスのDX化、物流のDX化をトータルし、スマート農業パックとして伴走支援している。その中に、スマート機器や、データからAI化などノウハウを知識化、見識化、そして、知財登録までの提案している。

### 価格体系の公開状況

基本的な料金を公開している

## 【別紙】支援可能分野(複数選択)

### ①業務のデジタル化に向けた環境整備

- ペーパーレス化の推進支援(紙書類の電子化・ワークフロー化・文書共有システム導入支援等)  
オンライン会議システムの導入・活用支援
- コミュニケーションツール(チャット・共有・タスク管理等)の導入支援  
生成AIの業務活用環境の導入支援(プロンプト設計、社内利用ルール整備、活用トレーニング)  
クラウドサービス利用環境の構築(メール、ストレージ等の基本的SaaS設定・移行)  
勤怠・人事評価などバックオフィスのクラウド化支援  
オンライン研修・eラーニング環境の導入支援  
社内情報共有ポータル構築支援(規程・マニュアルの電子化/ナレッジ共有基盤構築)

### ②業務プロセスのデジタル化・自動化

- 電子契約システム導入支援  
オンライン決済システム導入支援  
RPA導入支援(業務分析、ロボット作成・定着支援)
- SFA/CRM導入支援(顧客情報管理、営業支援システムの導入・活用)  
Webサイト・ECサイトの構築・改善支援
- データ分析基盤の構築支援(販売・顧客・業務データの可視化、簡易BI導入等)
- IoTデバイス導入の初期支援(設備データの可視化、センサー導入、モニタリング)
- AIチャットボット導入支援

### ③デジタル技術を活用した業務最適化

- デジタルマーケティング戦略支援(SNS・SEO・広告・MA活用等)  
予知保全システム導入支援(設備データ分析等)
- 物流・在庫の最適化支援(IoT・AIを活用した在庫管理・配送最適化)  
スマートファクトリー化支援(設備連携、品質データの自動収集、工程データの最適化)  
パーソナライズ顧客体験の提供支援(レコメンド、顧客行動分析等)  
デジタルツイン構築支援  
VR/ARを活用したシミュレーション・トレーニング支援
- データドリブン経営の導入支援(KPI設計・経営ダッシュボード作成)  
AI/機械学習の導入支援(モデル作成、画像認識、不良検知、需要予測等)  
サイバーセキュリティ高度化支援(ゼロトラスト導入、継続的な脆弱性診断等)

### ④デジタル技術を活用したビジネス変革・価値創造支援

- ビッグデータ分析・可視化支援  
経営レベルでの生成AI活用支援(戦略策定、仮説設計、マネジメント活用)  
ブロックチェーン活用支援  
CO2可視化・削減システム導入支援  
企業間データ連携・エコシステム構築支援
- 新たなデジタルビジネスモデル創出支援(サブスク、プラットフォーム、デジタルサービス)  
DX文化醸成・組織変革支援(意識改革、アジャイル体制整備、DX推進体制構築)

confidential

スマート & サステイナブル水田サービス

***paditch***  
パディッチ



2025年8月17日時点

 **笑農和**  
Enjoyment Of Wonderful Agriculture



# IT農業を通じて笑顔の人の和を創り社会貢献する

会社名 : 株式会社笑農和 (えのわ)  
設立 : 2013年2月14日  
所在地 本社 : 〒936-0021  
富山県滑川市中川原3 4 7  
東京支社 : 〒105-6234  
東京都港区愛宕2丁目5番1号  
愛宕グリーンヒルズ 34階  
資本金 : 8,800,000円  
URL : <https://enowa.jp/>

代表者氏名 : 下村豪徳

経歴 :

1977年 富山県の農家生まれ。  
1997年 職業能力開発短期大学 情報技術科卒業。  
1997年 一部上場某大手製造業システム会社に入社。  
主に組立加工向けの生産管理、購買管理業務の開発及び、SEとして従事。  
SCM(supply chain management)構築の提案営業を経験し、複数の中堅中小企業のB2B構築を支援。  
2009年 事業分社化。営業企画部長、支店長を経験し2012年退職。  
2013年 株式会社笑農和 設立

・ごはんソムリエ(認定番号08-00673号)  
・雑草インストラクター

受賞歴 :

・2015年 起業家万博 オーディエンス賞受賞  
・2015年 第8回とやまビジネスプランコンテスト 最優秀賞 受賞  
・2015年 日本IBMベンチャー支援プログラム BlueHub 第2期採択  
・2016年 KDDIベンチャーアクセラレータープログラム KDDI ∞ Labo 第10期、第11期 採択  
・2018年 EOYアツブレジャー賞受賞  
X-Tech Innovation Japan2018 北海道地区 最優秀賞受賞  
2022年 第5回宇宙利用大賞 農林水産大臣賞受賞

事業内容 :

1. スマート水田サービスpaditchの開発・運営  
<https://paditch.com>

2. コンサルティング事業  
スマート農業コンサルティング業務



2023年4月17日  
NHKの「おはBiz」にて紹介いただきました。



2022年9月  
週刊東洋経済のすごいベンチャー100に選ばれ、  
記事が掲載されました。



2021年5月20日  
北日本新聞の1面で紹介され  
ました。



2021年  
アグリジャーナルで紹介  
されました。



2021年8月  
BS-TBS 「身近なパソコン、世の中を変える」  
で、テリー伊藤さんと対談しました。



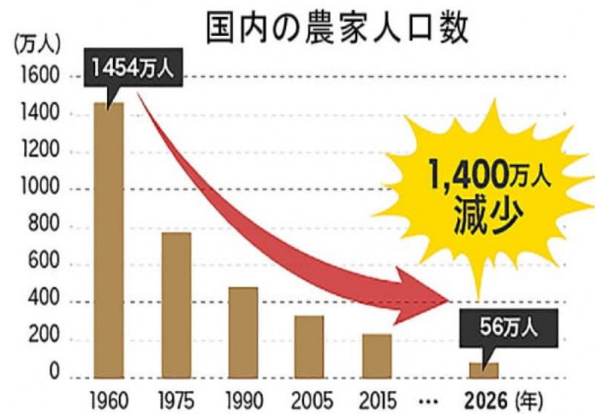
2020年9月  
テレビ東京  
チェンジ・ザ・ワールド  
で紹介されました。



サステイナブル&スマート水田サービス“paditch”で  
100年後も美味しいお米を食べられる未来へ



# 農業人口は減少し、高齢化が進んでいる



大幅減少する農業人口

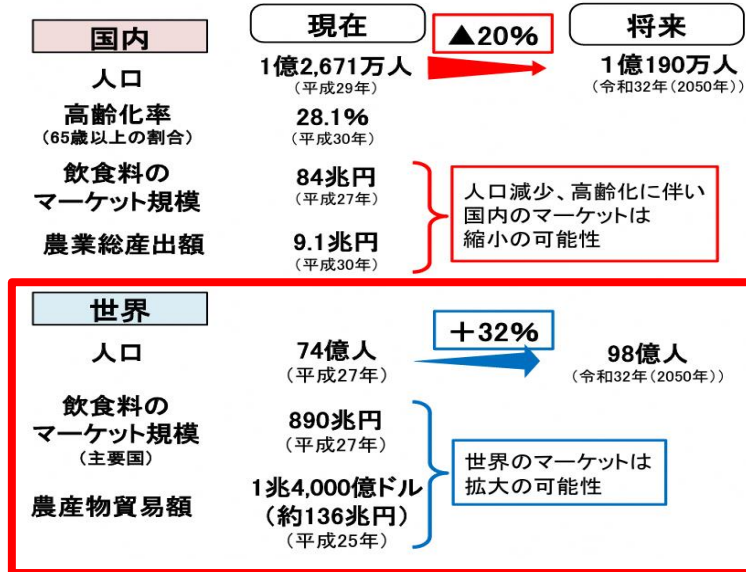
平均68.8歳  
止まらない高齢化

デジタル化の進まない  
大変な手作業

業務効率化が喫緊の課題

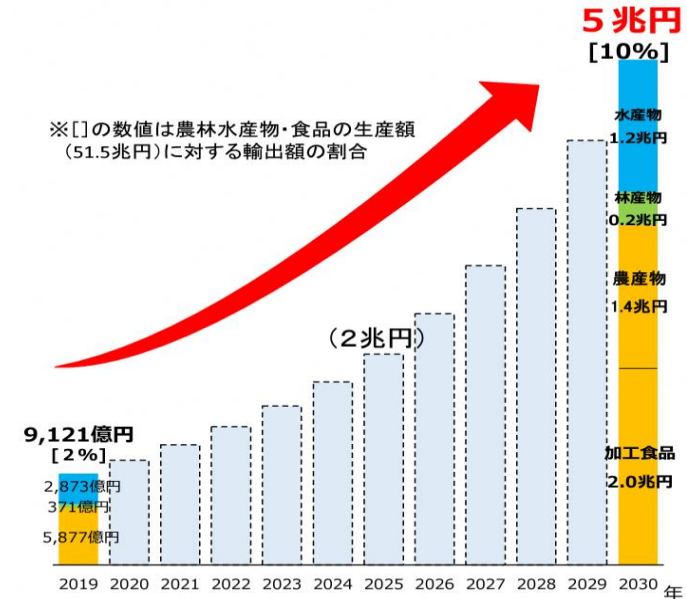
# 農業市場は急拡大している成長市場

○国内外の市場規模の変化



急拡大する世界の農業市場

○新たな輸出目標



2030年に1.4兆円の農産物輸出

市場はあるが、担い手が少ない

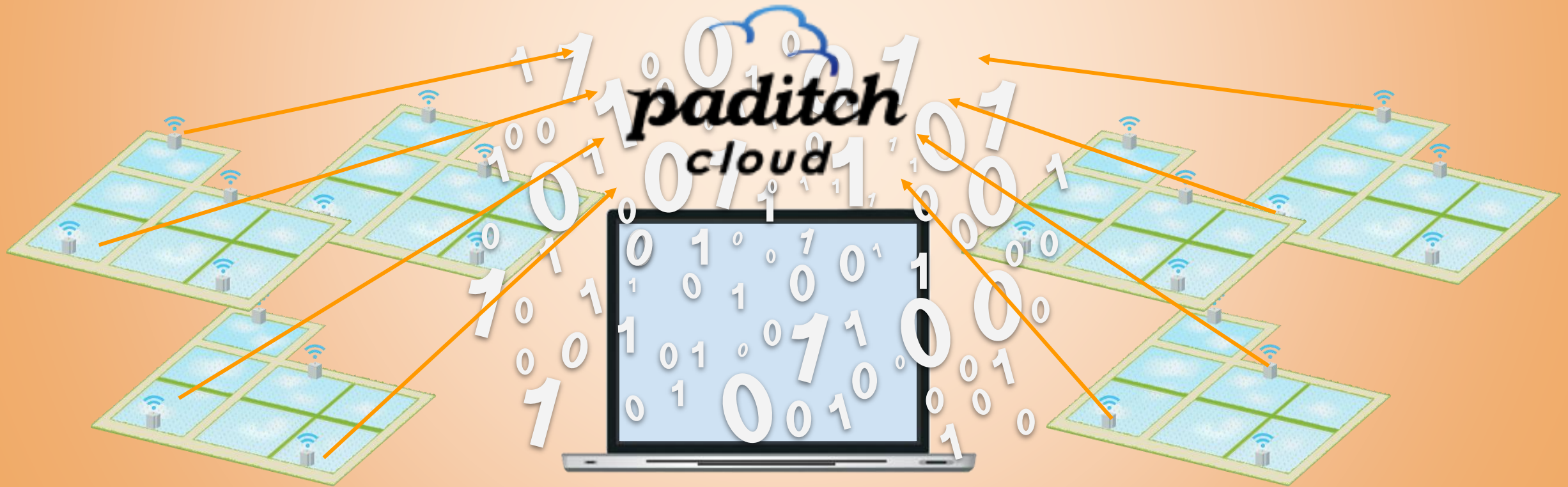


気候変動で猛暑、品質ダウン → AI化必須

# 遠隔・自動で水田管理



# 地域の水資源をDX→AI化 水管理センター



# 参考. Jクレジットの仕組み

本年3月に農林水産省によってJクレジット制度の方法論として「水稻栽培における中干し期間の延長（AG-005）」が登録されました。弊社は水田自動給水栓の自社製品であるpaditchを活用し、本制度のプログラム型プロジェクトの運用を計画しております。

## <Jクレジットのしくみ>



出展元: Jクレジット制度

<https://japancredit.go.jp/about/outline/>

## <paditchを活用したプロジェクト運用>

